



島根留学を考える



3年ほど前から、島根県の高校の説明会へ参加しています。最近では、島根県の公立高校進学も考えて良いかも知れない、と思っています。それは、昨年の同じ時期に書いたこととリンクしています。東京では「とりあえず」という考え方で進学してしまうことがあります。結果、学校をやめてしまった生徒が多いのです。出来れば、その「とりあえず」を何とか取り去って、自分の意思を持つて進学を考えた結果、そういう生徒の多くが何の目的もなく、ただ漫然と日常生活(学校生活)を送っている生徒には、島根の公立高校受験を提案してみても良いのではないかと思いました。恐らく、生徒は、東京という便利な土地にも大きな原因があると思うのです。そこから

離れて、自分を見つめ直すためにも、高校3年間を島根で過ごしてみるとが、その後の人生に大きく変化をもたらすと思います。

ミスのパターンに気づけ!

生徒達のミスのパターンを読み取って、それに気づかせること。それも個別指導の大きな仕事の1つだと思います。こういうことを言つてしまつて良いものが、ただ受講回数だけを増やしても、生徒の中にはそれだけの意味のある結果を出せないものもいることが多いが、自分のミスのパターンに気づいていないことが多いためです。そういう生徒には、島根の公立高校受験を提案してみても良いのではないかと思いました。恐らく、生徒は、東京という便利な土地にも大きな原因があると思うのです。そこから

高校は、体育コースと通科に比べて体育会系の先生が多いのも、その要因の1つだろう。ただ、普通科の先生方は、やはりあまり挨拶をしてこない傾向があります。自分がどんな部分で間違えたのか?ということを意識出来れば、その間違えを減らすことが出来るようになるのは確かだと思います。そう言わわれてみると、同じ過ちを繰り返す生徒の机には、消しゴムが多いように感じます。自分の間違いを消さないようにしてみることも、ミスのパターンを繰り返さないヒントになるかも知れません。

編集者の独り言

高校の中でも、最も挨拶という行動が出来る生徒の多い駒場高校だと思う。先日、授業公開に行ってきた。受付を済ませた後、早速校舎内を歩いた後、回つたところ、一からの挨拶が多いと番感じたのは、先生方いうことだった。駒場

中でも、「トロ函」というお店と「まるます家」というお店には、待ちのお客さんが沢山いた。今回のお店は、その奥の方にある。ローソンが見えたので、そこを左に曲がってすぐにその店はあった。そう、秋吉赤羽店だ(笑)。17時ちょうどくらいだったが、人が並んでいた。すぐに開店したが、あっという間に満員。中野店よりも少し狭いくらい。お店ごとに少しづつメニューが違うのだが、赤羽店には、茶碗蒸しがあるのだ。焼き鳥屋なのに何故?ということは置いといて、それを楽しみにやって来たのだった。赤羽に行く機会があれば、是非一度お試しいただきたい。



平成二十九年十二月八日発行
明快志塾 編集局



生徒の珍発言!?

(国語の授業中)
先生 「森羅万象(しんらばんじょう)ね?」
生徒A 「先生、この『森なんとか』という人の名前が読めないんですが...」
先生 「どこのことをいっているんだ?」
生徒A 「この、『もりらまんぞう』さんとかいう人です」



Tシャツ・タオル・バックなど
その場で綿アイテムに転写プリント
自分でその場で
オリジナルグッズがつくれます♪



一人でも気軽にに入る、
こぢんまりとしたアットホームな居酒屋
オススメ、生姜串揚げ!
是非ご堪能下さい!

ご予約お待ちしております!
TEL: 03-5373-2573

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南
4-21-2 スノーポート山崎1F
電話 & FAX: 03-6794-8229
http://www.fujigra.com/charge



秋吉 中野店 TEL. 03-3385-0071
〒164-0001 東京都中野区中野5-54-3 藤田ビル1F
営業時間: 火曜~日曜17:00~23:00
月曜(月曜が祝日の場合は営業)



ご予約お待ちしております!